

京都学園中学高等学校 SGH課題研究発表会

日程 3月17日(木)

内容・会場	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時						
	30	0 30	0 30	0 30	0 30	0 30	0 30	0 30						
受付		開会	福原正大先生 基調講演	休憩	SGH事業 報告	お知らせ	昼食 休憩	課題研究 ポスター 発表	休憩	課題研 究 口頭発	* 1	休憩	探究型学習 成果発表	閉会
会場		アクティビティホール				ロビー	アクティビティホール							
休憩室開室時間		↔			↔			↔			↔			

※ 色つきの発表は、生徒によって行います。

* 1 フィリピンフィールドトリップ報告

◆ 開会式(10:00~10:15) アクティビティホール ご挨拶

京都学園中学高等学校 校長 佐々井 宏平

◆ 基調講演(10:15~11:15)

テーマ 21. 3世紀のグローバルナビゲーターに求められる資質とは

講師

福原 正大 先生

(本校SGH特別顧問(株)IGS COE)

【講演要旨】

京都学園のSGH事業においては、トニー・ワグナーの主唱する7つの21世紀型サバイバルスキルに英語運用能力を加えた8つのスキルを対象生徒に習得させるべくプログラム開発を行っている。この講演では、自身がグローバル企業の経営最前線で活躍し、その経験を基に、新しい日本のグローバルリーダー教育のパイオニアとして数多の実績を誇る講師が、21.3世紀のグローバルナビゲーターに求められるコンピタンス教育について、また21世紀におけるリテラシーの意味について分かりやすく説明する。

【講師略歴】 1992年慶應義塾大学経済学部卒業。大学卒業後(株)東京銀行(現三菱東京UFJ銀行)入行。その後、欧州経営大学院INSEADにてMBA、HEC(Paris)にて国際金融修士(with Honors)。2000年よりパークレーズ・グローバル・インベスターズ(株)マネージングディレクター兼取締役兼営業統括兼グローバル・マーケット運用部の責任者。資産運用責任額は15兆円。2006年には筑波大学大学院企業科学博士課程修了(経営学博士)。2010年「世界で競争し共創することができるグローバルリーダー」を目指すために必要な能力を育成する教育ベンチャーInstitution for a Global Society(IGS)を設立。小中学校向け塾部門を2014年に分離し、Z会との合併会社igsZを設立。両社のCEO。

2014年より京都学園高等学校SGH事業特別顧問。2015年現在、国立大学法人一橋大学院特任教授(グローバルリーダーシップ論)、慶應義塾大学G-SEC研究員(グローバルリーダーシップ)、東京医科歯科大学、広島女学院など多くの学校のグローバル教育アドバイザーを兼務。

大和書房「ハーバード、オックスフォード...世界のトップスクールが実践する考える力の磨き方」、講談社「世界のトップスクールの日本人」、JPプレス「教育」、ダイヤモンド社「なぜ、日本では本物のエリートが育たないのか?」などの著作活動、各種コラムの執筆などの他、ジャーナリスト田原総一朗氏と「田原塾」をはじめ、幅広い教育活動を行っている。

◆ 本校SGH事業実施報告(11:25~12:05)

京都学園高等学校SGH委員会 委員長 黒宮 康明

◆ 生徒による午後のプログラム概要説明(12:05~12:20)

本校国際コース1年生



◆ SGH課題研究ポスター発表(13:00~13:30) 翠嵐館1階ロビー

◆ SGH課題研究口頭発表(13:40~14:25) アクティビティホール

概要	<p>◎ 高等学校1年生国際コースにて実施した、SGH授業「KOA Global Studies I」では、後期長期課題として「食」とその周辺に関わるテーマを掲げ、探究学習に取り組んだ。今回はそのまとめ発表を行う。この課題研究においては、外部講師による講義や、ワークショップ等の内容を踏まえ、生徒主体でグループ研究のテーマについて調査・分析し、それに対して外部講師や本校指導教員からのアドバイスや質問を受けて考察を深めた。今回発表する各グループの課題研究テーマは以下の通り。 【アフリカ・アジアにおける農業・水産に関する】 * 食文化研究 * 生産・加工・流通・消費問題研究 * 貿易・農業政策研究 * 開発援助・貧困問題・雇用問題研究</p> <p>◎ 高等学校2年生国際コースにおいては、NPO法人Table for Two の呼びかけに応じ、平成27年10月、留学先の高校生を巻き込んで取り組んだ、開発途上国への給食支援活動「おにぎりプロジェクト」の実施報告を行う。 【英国留学中における開発途上国への給食支援活動について】</p>
----	---

◆ SGH フィリピン・フィールドトリップ報告(14:25~14:45) アクティビティホール

概要	<p>高等学校国際コース2年生を対象として実施したSGH特別企画、「フィリピン・フィールドトリップ」の参加生徒による報告。2015年8月、教育連携校のフィリピンSt. Pedro Poveda College(聖ペドロ・ポベタ・カレッジ)を訪問した本校生は、同校の12年生(日本の高校3年生)による、スラム社会における地域支援活動へ参加した。その際の見聞と、自ら学んだことについて、口頭発表を行う。</p>
----	---

◆ 探究型学習成果発表(15:00~16:00) アクティビティホール

概要	<p>本校において現在実施している探究型学習プログラムとして、SGHの課題研究のほかに、中学1年~3年を対象とした「地球学」、高校1年生特進ADVANCEDコース(国公立大受験型の特進)を対象とした「サイエンス・グローバル・スタディ(*1)」がある。これらの探究型学習においても、生徒による課題発見・探究・解決を重視したプログラムを実施しており、今回の研究発表会において、生徒による発表をあわせて行う。</p> <p>【高校1年生「サイエンスグローバルスタディーズ」成果発表】 ◎ 高大連携事業の一つとして、大学教員の指導の下、グループで行った課題研究の優秀作品 1. 「先入観による味覚の変化」 2. 「汚れの落とせる日常へ」 3. 「錯視の原理」</p> <p>【中学3年生「地球学」成果発表】 ◎ 好奇心を開発し、学ぶ意欲・科学する心を育て、世界を理解する視野を広げ、良識ある地球市民となる資質を養うべく中学校をあげて取り組む「地球学」の課題研究成果の発表。 発表者は3月8日実施の本戦出場者のうちより優秀者。</p>
----	--

◆ 閉会式(16:00~16:15) アクティビティホール

会場図 (京都学園中学高等学校 翠嵐館)

